

平成30年度第9回 山陰労災病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2018年12月11日(火) 17:00~17:30
開催場所	山陰労災病院 3階会議室
出席委員名	中岡明久、岩部富夫、上平志子、森石好江、渡邊達生、前田正規、成田敏貴、海老沼徳之、永井大紫
議題及び審議結果を含む主要な議論の概要	<p><b>【審議事項】</b></p> <p>議題① ファイザー株式会社の依頼による膝関節股関節の変形性関節症患者を対象とした Tanezumab の第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題② ファイザー株式会社の依頼による膝関節、股関節または肩関節の関節全置換術を実施した tanezumab 試験の被験者を対象とした第Ⅲ相長期試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題③ 日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う保存期慢性腎臓病患者を対象とした JTZ-951 の第Ⅲ相試験 (MBA4-1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題④ 日本たばこ産業株式会社の依頼による腎性貧血を伴う保存期慢性腎臓病患者を対象とした JTZ-951 の第Ⅲ相試験 (MBA4-4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑤ バイエル薬品株式会社の依頼による左室駆出率が低下した心不全(HFrEF)患者を対象とした MK-1242(vericiguat) の第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑥ バイエル薬品株式会社の依頼による症候性子宮内膜症患者を対象とした vilaprisan(BAY 1002670) の第Ⅱb 相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>治験実施計画書別紙1の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> <li>当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>議題① 株式会社三和化学研究所の依頼による SK-1405 臨床薬理試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>治験終了の報告</li> </ul> <p>議題② 日本イーライリリー株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症を対象とした LY3314814 の第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>治験中止の報告</li> </ul>

	<p>議題③ (株)日本エム・ディ・エムの依頼による OM Femoral Nail System の医療機器使用成績調査 ・調査終了の報告</p> <p>議題④ (株)日本エム・ディ・エムの依頼による Ovation Hip System の医療機器使用成績調査 ・調査終了の報告</p>
その他	<p>議題① 平成 30 年度第 8 回治験審査委員会(2018 年 11 月 13 日開催分)の会議の記録の概要について ・内容が確認され、当院ホームページに公表することが了承された。</p>